

北相模総守護社
亀ヶ池八幡宮

第20号 [平成28年1月1日発行]

発行／亀ヶ池八幡宮社務所
〒252-0243
神奈川県相模原市中央区上溝 1678
TEL.042-751-1138 FAX.042-757-3811
URL <http://www.kamegaike.jp>
E-mail:info@kamegaike.jp

社報 龜ヶ池



いちょう

先祖の魂は子孫に伝わる
我が身生れてあるは、
即ち是れ、
先祖の身分れたる故也

—— 林羅山・神道伝授 ——

神と自分との関係を、わかり易く説いたものである。直接自分を生んでくれたのは両親である。それ故、両親の魂（心）は自分の魂（心）に引き継がれている。その両親には又両親があり、遡っていけば、先祖があつての自分であることを思うとき、先祖の魂（心）が、自分に伝わって来ていることを否定しようとしても、否定し得ない。それと同じように、自分の肉体も、先祖の肉体を受けついで、今日に至っているとすれば以外にない。即ち自分の魂（心）も肉体も、自分の両親を介して、先祖の魂（心）と肉体とを受けついでいる。それ故、自分は先祖の分身（心）であるといえる。祖孫一体、氏神と氏子とは一体であるとの信仰が、神道では明瞭である所以を説いたものである。

林羅山は江戸初期の朱子学者で、幕府の文教を掌った。神道を説いては神儒致の考えに立った。神道伝授・本朝神社考等の著が、その代表的ものである。

岡田米夫『神道百言』より

祝祭日には
国旗を掲げましょう

健康お宝船

其の十

相模原協同病院
心臓外科部長
吉武 勇先生

実は怖くて身近な病気
～心房細動について～

私は心臓病とは縁が無いかと考えではありませんか？普段何気なく聞く「不整脈」という言葉にはあまり馴染みがないかもしれませんが、「規則的に脈が飛ぶ」「脈が不規則になる」「胸が一瞬ドキッとする」「走ってもいないのに胸がドキドキする」など、脈拍や心拍に関する症状は大抵の人が過去に少なくとも一度は感じたことがあると思います。

通常心臓は一分間に約六十～八十回の規則的なリズムで拍動を繰り返していますが、このリズムは右心房にある洞結節で作られ、「刺激伝導系」という経路を伝い、心房から心室に伝達され、それぞれの場において心筋が収縮し、血液が全身に送り出されます。この「刺激伝導系」になんらかの異常が生じると心臓は規則的に拍動しなくなり、脈が乱れてしまいます。なかでも最近注目されている不整

脈として心房細動があります。心房細動では、心房全体がばらばらに収縮するため、心室の収縮にも規則的なリズムがなくなり、脈拍は大きさも間隔も全く不規則なものとなります。これには時々起こる発作性のものと慢性（持続性、永続性）のものとがあり、心臓弁膜症、先天性心疾患、心筋梗塞など様々な心臓病を背景に発症したり、高血圧、糖尿病、甲状腺機能亢進症を患っている患者でも見られるほか、健康な人にも起こり、高齢者に多く見られる不整脈です。

その有病率は加齢とともに増加し、七十歳代の5%、八十歳代の10%程度の割合で起こると言われています。日本循環器学会の疫学調査によると、二〇〇五年にわが国で七十一・六万人が心房細動を有しており（有病率は〇・五六%）、二〇五〇年には約百三万人で、予測総人口九千五百十八万人の一・〇九%を占めると推定されています。

すなわち約百人に一人が心房細動を有している事となります。心房細動があってもそのために生命が脅かされることはありませんが、心房内の血液の流れが悪くなり、人によっては心房内に血栓が

来やすくなり、それが脳に飛んで脳梗塞を起こすことがあります。

したがって病状によってはその治療や予防対策が必要となります。心房細動の治療として現在行われているのは、脈拍コントロールを中心とした抗凝固療法（ワーファリン、新規経口抗凝固薬（ダビガトラン、アピキサバン、リバーロキサ等）の内服）、薬物的・電氣的除細動治療、カテーテル治療（焼灼術）および不整脈手術（メイズ手術）がありますが、心臓病（特に心臓弁膜症）を背景とした心房細動に対しては不整脈手術が行われています。

不整脈を自覚していながら、症状が持続しないからと放置していませんか？そこには心臓病が潜んでいるかもしれませんし、突然脳梗塞を発症して人生が変わってしまうかもしれません。目には見えない心臓病：一番初めに気が付くのはあなた自身なのです。症状が軽いからと言って受診を躊躇うのではなく、早めにご相談下さい。

神奈川県厚生連相模原協同病院
相模原市緑区橋本二一八一
電話〇四二一七七一四二九一

平成28年 厄年表

厄年とは、人生のうちで心身に何らかの変調をきたしやすい年齢のことをいい、また医学の発達した現代においても、万事に慎んで生活しなければならない年齢として意識されています。人生の区切りである厄年に、心身のさまざまな厄災を除き、明るく清らかな心と健康な体で過ごせるようお祓いを受けるのが、厄除けのご祈願です。

男 性		
前 厄	本 厄	後 厄
平成5年生 24才	平成4年生 25才	平成3年生 26才
昭和51年生 41才	昭和50年生 42才	昭和49年生 43才
昭和32年生 60才	昭和31年生 61才	昭和30年生 62才

女 性		
前 厄	本 厄	後 厄
平成11年生 18才	平成10年生 19才	平成9年生 20才
昭和60年生 32才	昭和59年生 33才	昭和58年生 34才
昭和56年生 36才	昭和55年生 37才	昭和54年生 38才
昭和32年生 60才	昭和31年生 61才	昭和30年生 62才

ご案内

平成二十八年節分祭

- 斎行日：平成二十八年二月三日（水）
- 式典：午後三時
- 豆撒き師（年男・年女・厄年の人）のご希望の方は、当八幡宮へお申し込み下さい。（当日も受け付け致します。）

第六回「心泣き相撲」【亀ヶ池場所】

- 日時：平成二十八年五月十五日（日）
- 午前九時半開会
- 会場：亀ヶ池八幡宮境内
- 応募資格：首のすわった生後六ヶ月位から二歳半位までの男女児
- 参加費：一三、〇〇〇円（四股名宛・一升餅担ぎ・福引・祈禱料・御守・その他含む）
- 募集人数：百五十名
- 募集期間：平成二十八年一月十五日より五月十日まで
- 申込・問合せ：Webサイト (<http://www.naksumo.jp/>) からお申し込み下さい。

夏越大祓式（茅の輪くぐり神事）

- 斎行日：平成二十八年七月三日（日）
- 式典：午後三時
- 半年の罪穢を人形に移し清めて、心身共に蘇るお祭りです。お申し込みは、当八幡宮までご連絡下さい。（当日も受け付け致します。）

※お申し込み・お問い合わせは亀ヶ池八幡宮社務所 TEL.042-751-1138 FAX.042-757-3811 へお願い致します。

亀ヶ池大太鼓新調す

御鎮座八百年を記念して製作に取り組んで参りました大太鼓が、お陰をもちまして昨年十二月二十六日、御社殿に立派に設置されました。

大太鼓は古来より打ち鳴らす音で大神様のお力を奮い起こすといわれ、また神社のシンボルとなるものです。

北相模総守護社のその名に相応しい県内でも有数の大太鼓です。ご奉納を賜りました氏子崇敬者皆様に感謝申し上げます。下記にご芳名を掲載させていただきます。ご隆盛をお祈り申し上げます。

根岸 信行	根岸 浩行	根岸 千恵子	清水 満理	小林 亮	鈴木 正彦	根岸 良郎	亀ヶ池八幡宮 世話人一同	大貫秀文・律子	福田 和子	田村 賀世	石川 誠剛	小林信二郎	石井 正彦	仁上洋一郎	金谷 栄一	山本 清	白鷹運輸(株)	相模原中央病院 (株)SETUP	瀧本林業(株)	ハクグループ本部	フォトストーリー(株)	松井建設(株)	稲葉電気興業(株)	今商(株)	志賀 末吉	福井 龍夫	田中 幹人	小野澤セキ子	菅沼 良男	星野 玉	杉山 弘
-------	-------	--------	-------	------	-------	-------	--------------	---------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	---------	------------------	---------	----------	-------------	---------	-----------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	------	------

御鎮座八百年奉祝記念事業 第二期工事経過報告

御神苑門完成

御鎮座八百年奉祝記念事業の第二期工事として進めて参りました、神苑の造成や御神池「亀ヶ池」の完成に引き続いて、神苑入口に平入り切妻屋根の神苑門が新たに完成しました。

去る十月二十七日大安吉日、神職により清祓式が行われ、その後根岸宮司が御神池「亀ヶ池」に鯉を放ち、放生会が無事に執り納められました。

御神苑は折を見て神事等の際に氏子崇敬者の皆様に開苑させていただきます。

御神池「亀ヶ池」にて放生会

御鎮座八百年奉祝記念事業の第二期工事として進めて参りました、神苑の造成や御神池「亀ヶ池」の完成に引き続いて、神苑入口に平入り切妻屋根の神苑門が新たに完成しました。

去る十月二十七日大安吉日、神職により清祓式が行われ、その後根岸宮司が御神池「亀ヶ池」に鯉を放ち、放生会が無事に執り納められました。

御神苑は折を見て神事等の際に氏子崇敬者の皆様に開苑させていただきます。

参拝者専用駐車場並びに御神札御守頒布所整備

数年来待望していた参拝者専用駐車場のアスファルト敷設工事が行われ、約百台駐車できるようになり、参拝者の方々の利便性が一層向上しました。

また、御神札御守頒布所前の屋根を引き延ばす増改築工事をし、参拝者の方が清々しい気持ちで御神札類をお受けできるようになりました。

行商祭大例

平成27年

新年明けましておめでとうございます。平成二十八年丙申年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、皇室の弥栄と氏子崇敬者皆様の平安とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年は、昭和二十年八月十五日の玉音放送により大東亜戦争の終結を迎えることとなってから七十年の節目の年にあたり、天皇・皇后両陛下にはパラオ共和国を行幸啓になり、戦争により亡くなられた人々を慰霊され、平和をご祈念されまし

した。また、日本武道館で行われた「全国戦没者追悼式」に御臨席遊ばされ、先の大戦に対する深い反省とともに、戦陣に散り戦禍に倒れた人々に心からなる追悼の意を表し、「世界の平和と我が国の一層の発展を祈る」とお言葉を述べられました。

全国津々浦々の神社に於かれましては、今日の日本の繁栄はこの戦争で亡くなられた多くの尊き英霊のお陰であることとをふまえ、慰霊祭並びに平和祈願祭を斎行致しました。

ところで年々深刻度を増している地球温暖化について、フランスのバリでCOP21(国連気候変動会議)が開催されて

いる最中、日本では十二月としての気温が二十四度の夏日となり気象観測史上の記録となりました。温暖化現象は止むところを知らず地球破滅へと進行しているか将来を大変憂う次第です。

さて、今年の干支は申であります。猿は好奇心旺盛で活動的と言われ、また子猿に寄り添う等親切で世話好きでもあり、十二支の中でも人間に一番近い動物であります。悪いことは、見ざる・聞かざる・言わざるでござる・・・。

戦後七十年を過ぎ、G・H・Q(マッカーサー元帥)の押しつけ憲法を改正し、現代の日本に相応しい日本国新憲法の醸成に努め、日本再生への足がかりの年としたいものです。そして総ての国民が安心・安全で生活ができる国づくりを推進し、幸せに暮らせるようお祈り申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

宮司 根岸 信行

相模原市氏子総代会 靖國神社昇殿参拝研修

相模原市氏子総代会の総代・神職四十余名は、大東亜戦争終戦七十年の節目にあたる昨年、十一月二十日早朝に亀ヶ池八幡宮を出発して靖國神社へ向かいました。

予定時刻に到着後、客殿にて小方権宮司様より靖國神社の由緒等について懇切丁寧な講話を賜りました。

続いて御社殿に参進し二百四十六万六千余柱の英霊の御前に額突き参拝した後、同神社に併設された遊就館にて、英霊等につつまる遺品の数々を見学し改めて今日の日本の平和・発展は英霊等のお陰であるものと感謝の念に浸りました。

その後、葛飾柴又で昼食をとり、門前町を散策しながら柴又帝釈天を三三五五参拝しました。

そして本日の最終見学地であります東京スカイツリーの天望デッキ(三三〇m)に昇り眼下に東京の下町や遠くの山々等を観察、その景觀の素晴らしさに驚嘆し、慰霊参拝と親睦旅行を満喫して帰路につきました。